

- 「JGN IIシンポジウム2005 in 大阪」の開催について
～新たなValueを創出するJGN II～
- 平成16年12月16日

独立行政法人情報通信研究機構(以下NICT。理事長:長尾 真)は、研究開発テストベッドネットワーク「JGN II」(注1。)を運用し、次世代高度ネットワーク社会の実現に向けて、産・学・官・地域と連携し、超高速ネットワーク技術や高度アプリケーション技術などの研究開発を推進しております。このたび、「JGN II」での活動について研究者をはじめ多くの方々を知っていただくとともに、「JGN II」の利用拡大を図るための産・学・官・地域の情報交換等の促進を目的として、「JGN IIシンポジウム2005 in 大阪」を開催いたします。本シンポジウムは、講演やパネルディスカッションなどを通じて、JGN IIでの研究活動、地域におけるJGN IIの利活用策やJGN II日米回線を利用した国際連携などについて広く紹介させていただくこととしております。

(注1.)NICTが構築したテストベッドネットワーク。詳細は別紙2、3をご覧ください。

日 時	平成17年1月17日(月)～19日(水)
場 所	大阪国際会議場(大阪市北区中之島5-3-51)
主 催	独立行政法人 情報通信研究機構
共 催	電子情報通信学会 インターネットアーキテクチャ研究会 電子情報通信学会 モバイルマルチメディア通信研究専門委員会 電子情報通信学会 インターネット技術とその応用時限研究専門委員会 情報処理学会 高品質インターネット研究会
後 援 (予定)	総務省、大阪府、国立大学法人大阪大学、社団法人関西経済連合会、財団法人関西文化学術研究都市推進機構、財団法人テレコム先端技術研究支援センター、サイバー関西プロジェクト、けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会、デジタルシネマ実験推進協議会、ユビキタスネットワーキングフォーラム、近畿次世代超高速ネットワーク推進協議会
内 容	別紙1プログラム参照
参加費	無料
参加申込	本シンポジウムは、事前登録制となっております。(申込期限:平成17年1月12日) 参加ご希望の方は、JGN IIシンポジウムホームページ(http://www.jgn2sympo.nict.go.jp/) をご利用いただくか、FAXにてお申し込みをお願いいたします。

シンポジウム お申込先
JGN IIシンポジウム2005事務局
TEL:03-3769-6865 FAX:03-5439-7320

<問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部 広報室
大崎祐次、大野由樹子

Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

<シンポジウムに関する問い合わせ先>

拠点研究推進部門テストベッド推進室
青山浩之、鈴木貴裕、有田與幸

TEL:03-3769-6865

FAX:03-5439-7320



「JGN IIシンポジウム2005 in 大阪」プログラム

●平成17年1月17日(月)

14:00～14:30 開会挨拶

独立行政法人情報通信研究機構 理事長 長尾 真

来賓挨拶

総務省

大阪大学総長 宮原 秀夫

14:30～14:50 基調講演「JGN IIへの期待」

東京大学名誉教授 齊藤 忠夫

14:50～15:20 特別講演1「ユビキタスネットワーク社会に向けて」

松下電器産業(株)パナソニックシステムソリューションズ社 社長 秋山 正樹

5:20～16:00 特別講演2「JGN II: グローバルR&Dへの貢献と責任」

慶應義塾大学教授 村井 純(遠隔出演)

16:20～18:00 スペシャルセッション「新たなValueを創出するネットワーク」

コーディネータ: 下條 真司(大阪大学教授)

相原 玲二(広島大学教授)

パネラー:

香取 啓志(朝日放送(株)放送技術局 局次長)

森広 芳照(京都大学教授) 他

●平成17年1月18日(火)

10:30～12:00 研究発表

チェア: 青山 友紀(東京大学教授)

発表者: 尾家 祐二(JGN IIプロジェクト総括責任者) 他

13:30～14:10 特別講演3 近日発表予定

14:30～16:00 パネルディスカッション1「研究開発テストベッドの国際連携」

チェア: 池田 佳和(東京工業大学教授)

パネラー:

青山 友紀(東京大学教授)

後藤 滋樹(早稲田大学教授)

Mallik Tatipamula(米国シスコシステムズ社Senior Product Manager)

五十嵐 喜良(NICT国際連携室長)

16:15～18:00 パネルディスカッション2「グローバルミドルウェア(U-Japanのバックエンド)」

チェア: 尾家 祐二(JGN IIプロジェクト総括責任者)

パネラー:

阿留多伎 明良(NECシステムプラットフォーム研究所 所長)

江崎 浩(東京大学助教授)

島村 和典(高知工科大学教授)

山口 英(奈良先端科学技術大学院大学教授)

●平成17年1月19日(水)

9:30～15:30 共催研究会によるパラレルセッション

電子情報通信学会インターネットアーキテクチャ研究会

電子情報通信学会モバイルマルチメディア通信研究専門委員会

電子情報通信学会インターネット技術とその応用時限研究専門委員会

情報処理学会高品質インターネット研究会

研究開発テストベッドネットワーク(JGN II)の概要

1. 目的

産・学・官・地域等と連携して以下のような施策を推進

- ・基礎的・基盤的な研究開発から実証実験まで広範な情報通信技術の研究開発の促進
- ・地域の活性化
- ・実践的な研究活動を通じた人材育成
- ・将来のIT社会の姿を展望・実践 等

2. 特長

- ・光とIPを基本とした研究開発用テストベッドネットワークとして開放
- ・最先端の光交換機を導入し、光波長レベルでのサービスを提供
- ・光テストベッド環境を整備し、光ネットワークに関する多彩な研究・実験を推進
- ・ネットワークをJGN(最大2.4Gbps)に比べ、最大20Gbps(10Gbps×2)に高速化
- ・各都道府県に合計63箇所のアクセスポイントを設置
- ・日本(東京)-アメリカ(シカゴ)間を10Gbpsで接続

3. 利用方法

研究開発目的ならば自由に利用可能。

事前に「JGN II 研究計画書」を提出。(詳細は、<http://www.jgn.nict.go.jp/> を参照)

